

施策評価シート

記載年月	令和3年9月
対象年度	令和2年度

1 施策の名称・めざす姿

施策名	074	農地の保全、府中産農産物の流通拡大と担い手の育成				
総合計画	基本目標	人を魅了するにぎわいと活力のあるまち（都市基盤・産業）			担当当部課名	生活環境部 産業振興課
	基本施策	06	都市農業の育成			
めざす姿	農業者は地域に開いた農業活動を展開し、市民は積極的に農業に関するボランティア活動に参加していきます。これにより、生産活動以外にも含めた農業の多面的機能が活用され、市内の農地が保全されています。また、安全で新鮮な農産物が直売所等に出荷され、多くの市民がその農産物を消費しています。					

2 事業費・人件費等の推移

(単位：円、人)

	H29年度	H30年度	H31年度	R 2年度	R 3年度	R 4年度
(事業費)						
当初予算額	63,177,000	58,628,000	109,160,000	139,298,000	127,067,000	
国庫支出金	0	0	0	0	0	
都支出金	20,323,000	20,154,000	68,545,000	72,353,000	66,214,000	
市債	0	0	0	0	0	
その他	0	0	0	0	0	
一般財源	42,854,000	38,474,000	40,615,000	66,945,000	60,853,000	
予算現額	63,177,000	60,005,000	102,875,000	139,298,000	0	
決算額	50,424,006	56,657,815	93,181,274	129,938,991	0	
国庫支出金	0	0	0	0	0	
都支出金	14,438,575	19,237,575	59,017,575	68,230,000	0	
市債	0	0	0	0	0	
その他	0	0	0	0	0	
一般財源	35,985,431	37,420,240	34,163,699	61,708,991	0	
執行率	79.8	94.4	90.6	93.3	0.0	
(人件費)						
職員数	3.91	4.29	4.29	4.31	0.00	
職員人件費	30,035,150	33,685,809	34,457,087	33,353,090	0	
月額制会計年度任用職員数	0.98	0.98	0.98	2.00	0.00	
月額制会計年度任用職員人件費	3,057,992	3,052,505	3,029,105	6,349,196	0	
(間接経費)						
間接経費	3,727,941	1,590,569	1,680,997	963,553	0	
総コスト	87,245,089	94,986,698	132,348,462	170,604,830	0	

3 指標実績の推移等

指標名	基準値 (単位)		実績の推移				R 3年度 目標値
			H30年度	H31年度	R 2年度	R 3年度	
生産緑地の面積	100.1	実績	97.8	96.5	95	-	92.3
	ha	達成率	106.0	104.6	102.9	0.0	
農家に占める販売農家の割合	49.7	実績	49.7	49.7	49.7	-	49.7
	%	達成率	100.0	100.0	100.0	0.0	
認定農業者数	126	実績	133	131	133	-	131
	人	達成率	101.5	100.0	101.5	0.0	
		実績					
		達成率					
		実績					
		達成率					
		実績					
		達成率					

指標の分析

生産緑地は相続に伴い減少傾向にある。認定農業者については、共同申請による家族の認定を奨励していることなどで増加傾向にあるが平成31年度においては更新認定の対象者で代替わりにより共同申請者が減少した経営体があり人数が減少している。販売農家の割合は5年に1度の農業センサスの結果を基礎としているが前回調査結果と比べて減少しており、農地や農業者が減少する中で、まずは現状維持を目指すことが現実的である。

4 施策の進捗状況

	H30年度	H31年度	R 2年度	R 3年度
進捗状況	目標達成に向け順調に進捗している	目標達成に向け順調に進捗している	目標達成に向け順調に進捗している	
達成できている点	第3次農業振興計画に基づき各種補助事業等を展開し、農地の保全と農業者の経営向上を図ることができた。	第3次農業振興計画に基づき各種補助事業等を展開し、農地の保全と農業者の経営向上を図ることができた。	第3次農業振興計画に基づき各種補助事業等を展開し、農地の保全と農業者の経営向上を図ることができた。	
達成できていない点	農地の保全のための各種事業を展開しているが、相続の関係により農地は減少している。	農地の保全のための各種事業を展開しているが、相続の関係により農地は減少している。	農地の保全のための各種事業を展開しているが、相続の関係により農地は減少している。	

5 施策の評価

これまでの主な取組と成果
<p>都市農地には、農産物を生産する以外にも多面的な役割があり、市街化区域の都市空間には必要不可欠なものである。都市農地を保全し、次世代に継承するためには、魅力ある農業施策を推進するとともに、農業後継者を育成することが重要である。市ではこのことを踏まえ、さまざまな側面から市内の農家を支援してきており、農業者の営農意欲を向上させて農地の保全に寄与してきた。</p> <p>農産物の直売所を示したマップを作成し、市内の庭先直売所や共同直売所の周知に努めた。</p> <p>府中の特産品に関しては、生椎茸や黒米、黒米うどん等が、府中観光協会の推奨品として認定を受けている。</p> <p>地場産農産物の人気の高まりを背景に、市内のスーパーマーケットなどでも農産物直売所を設置する店舗が増えてきた。</p> <p>また、体験農園の整備について、補助金を交付することで、農業者の市民への農産物の提供の一助とするとともに、農業とのふれあいの場の創出を支援した。</p> <p>農業生産団体に対し、生産資材・出荷資材等の共同購入に係る経費を補助し、府中産農産物の流通を図った。</p>
今後の課題、状況や市民ニーズの変化
<p>一度、他の用途に転用された農地は、再び農地に戻ることはほとんどない。今後も限られた農地を保全していくため、また農業者にとって魅力ある農業施策をさらに推進していく必要がある。</p>
今後の展開
<p>認定農業者への支援や直売所などの支援を充実させ、農業経営を振興させることにより、農業者の農地の保全をできる限り図る。</p>

6 主要な事務事業の進行管理

事務事業名称	4か年事業（上段：計画、下段：評価）			
	平成30年度	平成31年度	令和2年度	令和3年度
農業委員会運営事業	▼総会を開催し、農地法等に基づく申請等を審議する。 ▼農地パトロールを実施し、農地の適切な肥培管理を指導する。 ▼農業委員会だよりの発行や地域座談会の開催により、農業振興の啓発を行う。	▼継続実施	▼継続実施	▼継続実施
所管部署	【進捗状況】 目標達成に向け順調に進ちよくしている	【進捗状況】 目標達成に向け順調に進ちよくしている	【進捗状況】 目標達成に向け順調に進ちよくしている	【進捗状況】
農業委員会事務局	▼総会を13回開催し、農地法に基づく審議ができた。 ▼農地パトロールを実施し、不適切な農地を指導するなど、適切な農地管理を推進した。	▼総会を12回開催し、農地法に基づく審議ができた。 ▼農地パトロールを実施し、不適切な農地を指導するなど、適切な農地管理を推進した。	▼総会を11回開催し、農地法に基づく審議ができた。 ▼農地パトロールを実施し、不適切な農地を指導するなど、適切な農地管理を推進した。	
事業種別				
主要な事務事業				
4か年事業費計(単位:千円)				
	59,952			
農業者支援事業	▼農業経営改善計画の認定を進め、認定農業者の人数を上げる。 ▼ハウス等の施設の設置や農業用機械の購入事業に対し補助することで、農業者の経営改善や向上を図る。 ▼農作物加害獣の駆除を進める。	▼継続実施	▼継続実施 ▼次期農業振興計画の策定作業に着手	▼継続実施 ▼次期農業振興計画の策定
所管部署	【進捗状況】 目標達成に向け順調に進ちよくしている	【進捗状況】 目標達成に向け順調に進ちよくしている	【進捗状況】 目標達成に向け順調に進ちよくしている	【進捗状況】
生活環境部 産業振興課	▼共同申請を勧めることで、認定農業者の人数を増やすことができた。 ▼施設設置等へ補助することで農業者の経営向上、経営改善を図ることができた。	▼共同申請を勧めることで、認定農業者の人数を増やすことができた。 ▼施設設置への補助等により農業者の経営向上、経営改善を図ることができた。	▼共同申請を勧めることで、認定農業者の人数を増やすことができた。 ▼施設設置への補助等により農業者の経営向上、経営改善を図ることができた。 ▼次期農業振興計画の策定作業に着手した。	
事業種別				
主要な事務事業				
4か年事業費計(単位:千円)				
	122,248			
所管部署	【進捗状況】	【進捗状況】	【進捗状況】	【進捗状況】
事業種別				
4か年事業費計(単位:千円)				

※4か年事業費計は、第6次府中市総合計画策定時に算出したもので、今後の予算編成等により、実際の予算額と差が生じる場合があります。また、工事等に関する部分は、経常的経費とは異なるため、算定から除いています。

7 構成事務事業の評価

(単位：円)

事務事業名	事業種別	人件費事業	R 2年度		R 3年度 当初予算額	事務事業の概要	事務事業 評価/ 総合評価	
			当初予算額	決算額				
1 農業委員会運営事業	20		15,043,000	13,858,791	15,003,000	農業委員会の運営	B	1
2 負担金 東京都農業会議	10		454,000	423,200	454,000	東京都農業会議への賛助員拠出金を支出する。	B	1
3 負担金 都市農地保全推進自治体協議会	30		20,000	0	20,000	都市農地保全推進自治体協議会への運営負担金の支出	B	1
4 灌漑用水対策事業	30		5,695,000	4,129,600	3,723,000	用水組合に対し、揚水ポンプ稼働に係る電気料、取水施設改修に係る経費を補助する。	B	1
5 農業者支援事業	20		109,777,000	103,968,500	99,608,000	農業者に対し経営向上のための補助をするとともに、認定農業者制度や獣害対策を実施する。	B	3
6 循環型農業支援事業	30		760,000	452,200	710,000	農業者への堆肥・緑肥の配布	B	1
7 農産物特産化事業	30		202,000	191,400	202,000	農産物直売所マップの作成、うね売り斡旋事業による地場産農作物のPR	B	1
8 農業生産団体育成事業	30		5,523,000	5,454,900	5,523,000	農業生産団体の種苗類や生産出荷資材の共同購入事業への補助金交付	B	1
9 地産地消推進事業	30		1,824,000	1,460,400	1,824,000	地産地消を推進するための事業に対する補助金の支出	B	1
10								
11								
12								
13								
14								
15								
16								
17								
18								
19								
20								
合 計			139,298,000	129,938,991	127,067,000			

施策評価シート

記載年月	令和3年9月
対象年度	令和2年度

1 施策の名称・めざす姿

施策名	075	農業とふれあう機会の拡充				
総合計画	基本目標	人を魅了するにぎわいと活力のあるまち（都市基盤・産業）			主担当部課名	生活環境部 産業振興課
	基本施策	06	都市農業の育成			
めざす姿	農業の多面的機能の一つとしてのコミュニティ機能が活用され、市民が農業とふれあい、積極的に農業と関わる生活を送っています。					

2 事業費・人件費等の推移

(単位：円、人)

	H29年度	H30年度	H31年度	R 2年度	R 3年度	R 4年度
(事業費)						
当初予算額	12,687,000	34,051,000	14,864,000	225,993,000	23,932,000	
国庫支出金	0	0	0	0	0	
都支出金	604,000	2,897,000	653,000	48,403,000	650,000	
市債	0	0	0	116,000,000	0	
その他	6,981,000	6,975,000	6,666,000	42,450,000	5,515,000	
一般財源	5,102,000	24,179,000	7,545,000	19,140,000	17,767,000	
予算現額	19,232,000	29,200,000	14,546,000	225,993,000	0	
決算額	15,981,144	26,866,369	13,400,512	217,070,995	0	
国庫支出金	0	0	0	0	0	
都支出金	1,604,000	2,896,000	555,000	122,991,000	0	
市債	0	0	0	59,000,000	0	
その他	6,446,683	6,273,750	5,826,200	4,671,647	0	
一般財源	7,930,461	17,696,619	7,019,312	30,408,348	0	
執行率	83.1	92.0	92.1	96.1	0.0	
(人件費)						
職員数	2.19	1.71	1.71	1.69	0.00	
職員人件費	16,822,757	13,427,211	13,734,643	13,078,126	0	
月額制会計年度任用職員数	0.02	0.02	0.02	0.00	0.00	
月額制会計年度任用職員人件費	62,408	62,296	61,818	0	0	
(間接経費)						
間接経費	3,570,297	1,014,475	1,073,194	589,841	0	
総コスト	36,436,606	41,370,351	28,270,168	230,738,962	0	

3 指標実績の推移等

指標名	基準値 (単位)		実績の推移				R 3年度 目標値
			H30年度	H31年度	R 2年度	R 3年度	
市内に設置された農業公園の数	0	実績	0	0	1	-	1
	か所	達成率	0.0	0.0	100.0	0.0	
市民農園区画数	1,372	実績	1,054	967	925	-	1,300
	区画	達成率	81.1	74.4	71.2	0.0	
農業体験事業に取り組んでいる小学校数	15	実績	14	12	11	-	18
	校	達成率	77.8	66.7	61.1	0.0	
		実績					
		達成率					
		実績					
		達成率					
		実績					
		達成率					

指標の分析

市民農園については、土地所有者の高齢化に伴い、相続等により農地を返還せざるを得ない状況にあり、減少傾向で推移してきている。学童農園については2校の減となった。当該実績値は市の事業として農業体験を実施している小学校数としているが、市を介さず独自で農業体験を実施している小学校もあるため、実績値の捉え方について見直す必要がある。

4 施策の進ちょく状況

	H30年度	H31年度	R 2年度	R 3年度
進ちょく状況	目標達成に向け順調に進ちょくしている	目標達成に向け順調に進ちょくしている	目標達成に向け順調に進ちょくしている	
達成できている点	イベントとしての農業まつりや、体験講座としての市民農業大学や親子ふれあい農園を予定どおり開催し、市民が農業とふれあう機会の提供が順調に進んでいるほか、新たに農業公園の整備に向け、西府町農業公園（仮称）の実施設計を行った。	イベントとしての農業まつりや、体験講座としての市民農業大学や親子ふれあい農園を予定どおり開催し、市民が農業とふれあう機会の提供が順調に進んでいるほか、西府町農業公園（仮称）の整備に向けた取組を進めた。	農業まつりや、各種の農業体験講座は新型コロナウイルス感染症の影響により中止した。新たな取組となる西府町農業公園については施設整備を終え、年度末に開設に至った。市民が農業とふれあう機会の提供が順調に進んでいる。	
達成できていない点	市民農園に関して、土地所有者の高齢化に伴い、相続等により農地を返還せざるを得ない状況にあり、区画数の維持が厳しい状況となっている。	市民農園に関して、土地所有者の高齢化に伴い、相続等により農地を返還せざるを得ない状況にあり、区画数の維持が厳しい状況となっている。	市民農園に関して、土地所有者の高齢化に伴い、相続等により農地を返還せざるを得ない状況にあり、区画数の維持が厳しい状況となっている。	

5 施策の評価

これまでの主な取組と成果
<p>農業まつりや各種農業体験事業を通じて、市民が農業にふれることにより、農業に対する意識が醸成され、都市農業に対する理解増進と健康でゆとりのある生活の涵養に寄与した。</p> <p>また、市民農園維持管理事業では、野菜作りをとおして自然と接し、健康でゆとりのある生活が送れるよう市民農園の維持管理を行ったほか、巡回指導を含む栽培指導を実施した。</p> <p>平成28年度には、市民と農業とのふれあいを推進する新たな取組として、農業公園の整備を進めることとし、その基本的な方針等を定める「府中市農業公園整備に係る基本方針」の検討を行った。</p> <p>平成28年度には「府中市農業公園整備に係る基本方針」を策定し、令和3年度には1箇所目となる西府町農業公園を整備・開設した。</p>
今後の課題、状況や市民ニーズの変化
<p>各事業の参加者にはリピーターも少なからずいるので、過去に農業にふれたことがない方や関心を持たない方などに対して積極的に参加を促したが、実施場所（農地）の確保が難しくなっている。</p> <p>市民農園については、一定の市民ニーズはあるが、地域的な偏りがあるため、空き区画も見受けられる。土地所有者の高齢化が進んでおり、用地の維持・確保が課題となっている。</p>
今後の展開
<p>都市農業について広く市民の理解を得るとともに、地域に根差した都市農業を推進するため、新たに開設した西府町農業公園を拠点に市民が農業とふれあう機会を拡充する。</p>

6 主要な事務事業の進行管理

事務事業名称	4か年事業（上段：計画、下段：評価）			
	平成30年度	平成31年度	令和2年度	令和3年度
農業まつり運営事業	▼市民と農業者とのふれあいの場として農業まつりを開催する。 ▼各種農産物の品評会を開催し、農業者の生産意欲の向上と、市民の農産物のPRを行う。	▼継続実施	▼継続実施	▼継続実施
所管部署	【進捗状況】 目標達成に向け順調に進ちよくしている	【進捗状況】 目標達成に向け順調に進ちよくしている	【進捗状況】 目標達成に向け順調に進ちよくしている	【進捗状況】
生活環境部 産業振興課	▼農業まつりには、多くの市民の来場があり、農とのふれあいが図れた。	▼農業まつりには、多くの市民の来場があり、農とのふれあいが図れた。	▼農業まつり及び全ての品評会について、新型コロナウイルス感染症の影響により中止した。	
事業種別	▼6部門の品評会を開催し、優秀な農産物を市民にPRすることができた。	▼6部門の品評会を開催し、優秀な農産物を市民にPRすることができた。		
主要な事務事業				
4か年事業費計(単位:千円)				
	12,424			
子ども農業体験推進事業	▼親子で参加できる体験講座を実施する。 ▼小学校において農業者を講師に農業体験の事業を行う。	▼継続実施	▼継続実施	▼継続実施
所管部署	【進捗状況】 目標達成に向け順調に進ちよくしている	【進捗状況】 目標達成に向け順調に進ちよくしている	【進捗状況】 目標達成に向け順調に進ちよくしている	【進捗状況】
生活環境部 産業振興課	▼親子ふれあい農園、農業プチ講座を開催し、親子で農業への理解を深める機会を提供した。	▼親子ふれあい農園、農業プチ講座を開催し、親子で農業への理解を深める機会を提供した。	▼親子ふれあい農園、農業プチ講座については、新型コロナウイルス感染症の影響により中止した。	
事業種別	▼小学校における、稲作やサツマイモ栽培を通じて、農業の大変さ、食の大切さを体験してもらえた。	▼小学校における、稲作やサツマイモ栽培を通じて、農業の大変さ、食の大切さを体験してもらえた。	▼小学校における、稲作やサツマイモ栽培を通じて、農業の大変さ、食の大切さを体験してもらえた。	
主要な事務事業				
4か年事業費計(単位:千円)				
	8,492			
農業公園整備・管理運営事業	▼西府町農業公園（仮称）の実施設計	▼西府町農業公園（仮称）の建築特例許可申請及び確認申請等 ▼運営事業者のヒアリング調査	▼西府町農業公園（仮称）の整備 ▼運営事業者の選定その他開設準備 ▼供用開始	▼通年開設
所管部署	【進捗状況】 目標達成に向け順調に進ちよくしている	【進捗状況】 目標達成に向け順調に進ちよくしている	【進捗状況】 目標達成に向け順調に進ちよくしている	【進捗状況】
生活環境部 産業振興課	▼西府町農業公園（仮称）の実施設計を行った。施設の開設計画に向け順調に進捗している。	西府町農業公園（仮称）の建築特例許可の手続きや運営に関する検討等、施設の開設計画に向け順調に進捗している。	西府町農業公園の新設工事を実施し、年度末に施設の供用を開始した。	
事業種別				
主要な事務事業				
4か年事業費計(単位:千円)				
	20,000			

※4か年事業費計は、第6次府中市総合計画策定時に算出したもので、今後の予算編成等により、実際の予算額と差が生じる場合があります。また、工事等に関する部分は、経常的経費とは異なるため、算定から除いています。

7 構成事務事業の評価

(単位：円)

事務事業名	事業種別	人件費事業	R 2年度		R 3年度 当初予算額	事務事業の概要	事務事業 評価/ 総合評価	
			当初予算額	決算額				
1 農業まつり運営事業	30		3,086,000	23,827	3,529,000	農業まつり、農産物品評会、農業振興褒賞式典の開催	B	1
2 市民農業大学運営事業	30		603,000	310,335	601,000	農業者を講師として、農産物の播種から収穫までの農業体験講座を実施する。	B	3
3 子ども農業体験推進事業	30		2,179,000	1,358,680	2,291,000	農業者を講師に、市内の小学生等に対して農業体験講座を実施する。	B	3
4 市民農園維持管理事業	30		5,725,000	4,671,647	5,686,000	市民農園の運営・管理	B	1
5 農業公園整備・管理運営事業	30		214,400,000	210,706,506	11,825,000	農業公園の設置・開設に向けた整備等を行う。	B	3
6								
7								
8								
9								
10								
11								
12								
13								
14								
15								
16								
17								
18								
19								
20								
合 計			225,993,000	217,070,995	23,932,000			